

教科	国語	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとめりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
一 深まる学びへ	16	<ul style="list-style-type: none"> ●文章の種類を踏まえて、物語の展開の仕方を捉えることができる。 ●学習した語句を文章中で用いて、語彙を豊かにすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●抽象的な概念を表す語句などを用いて、登場人物の人物像を表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●物語の展開のしかたを粘り強く捉え、今までの学習を生かして読み深めた感想を交流しようとしている。
二 視野を広げて	9	<ul style="list-style-type: none"> ●具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ●資料から得られた事実とその解釈、それを基に考えたことを、自分の言葉で書き出している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●論理の展開や意見と根拠、それらを結び付ける「理由づけ」などを粘り強く考え、学習課題に沿って説得力のある小論文を書こうとしている。
三 言葉とともに	8	<ul style="list-style-type: none"> ●表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる俳句になるように工夫することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●語句の選び方や表現のしかたに着目して俳句を読み、筆者の評価のしかたを捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●進んで表現のしかたなどを評価し、学習課題に沿って鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。
四 状況の中で	10	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●文学作品を読むことが、自分の人生や自分が生きている社会について深く考えるきっかけとなることに気づいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の知識や経験と比べたり、語り手や人物の立場、時代背景などを変えて読んでみたりして、作品のもつ特性や価値を探っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●文章を批判的に読むことに積極的に取り組み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。
五 自らの考えを	9	<ul style="list-style-type: none"> ●表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●選んだ題材を多角的に分析し、自分の考えと結び付く具体例を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように、粘り強く工夫し、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。

六 いにしえの心を受け継ぐ	8	●文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。	●作者や作品について興味をもち、俳句と地の文との関係に注意しながら読み、作者の思いを想像している。	●読むことJにおいて、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	●人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。
七 価値を生み出す	10	●進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすることができる。	●複数の発言の共通点を結び付けて、一つの提案にまとめたり、複数の発言の中からよい点を取り上げたりしている。	●提案を分類・整理し、観点を決めて検討したり、互いの意見の長所を生かしたりして話し合っている。	●合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
八 未来に向かって	15	●場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。	●自分で設定したテーマと内容、目的に合う文種を決め、冊子を編集している。	●自分が伝えたいことが効果的に伝わるように、場に応じて工夫しながら話している。	●粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。